

在宅医療連携病床へのご入院について

患者さんが在宅での生活を継続するため、連携医からの要請のもと、一時的(原則として2週間以内)にご入院を受入れさせていただきます。

老年症候群による低栄養、褥瘡、摂食・嚥下機能等の評価や罹患している病気の現状評価を実施します。そのほかにも全身状態を把握するためのCT等の画像検査や生理機能検査、内視鏡検査等の評価目的のご入院もお受けしております。なお、病状評価の結果、専門的な治療が必要な場合には、専門となる診療科へご紹介させていただきます。また、介護者の体調不良や不在時におけるレスパイトケアでのご入院も対応しております。

ご入院をご希望される場合は、医療連携係までご連絡ください。ご依頼の概要をお伺いしたのち、診療情報提供書(紹介状)及び検査データ等をFAXいただき、ご入院へ向けての準備を進めてまいります。

栄養指導外来のご依頼について

連携医の先生が糖尿病や高血圧、脂質異常症等の生活習慣病治療において、栄養管理士による栄養食道指導が必要と判断された患者さんを対象に以下の内容で栄養指導外来を開設しております。

- ・指導回数は2～3回程度を目安としております。
- ・指導終了後、指導内容について連携医の先生にご報告いたします。
- ・保険診療の範囲内での指導を想定しています。

ご利用にあたっては、事前のご予約が必要です。医療連携係までご連絡ください。

各種お問い合わせ先

◆脳卒中ホットライン

TEL:080-4116-1141(直通)

脳神経外科医(夜間・休日は神経系当直医)が直接お電話をお受けいたします。
脳卒中の発症が疑われる場合にご活用ください。

◆緊急受診・緊急入院のご相談

TEL:03-3964-1141(代表)

原則として、各診療科の連携当番医が直接お電話をお受けいたします。電話交換手へ『緊急受診(入院)の依頼です。〇〇科の連携当番医につないでください』とお話してください。医師が直接お電話で病状等のお聞き取りをいたします。

◆外来受診予約

TEL:03-3964-4890(予約専用)

受付時間(月～金) 9:00～17:00

※ Webからの診療予約申込も実施しております。

WEB予約申込 URL



◆検査予約

TEL:03-3964-1141(代表)

受付時間(月～金) 10:00～16:00

CT、MRI、骨密度(内線 2171)
RI(SPECT、PET)(内線 2154)

※ [C@RNA Connect] 利用の場合、24時間予約入力できます。

検査予約 URL



◆医療連携係

TEL:03-3579-6963(直通)

受付時間(月～金) 9:00～17:00

FAX:03-3964-1392(直通)

地域連携 NEWS

東京都健康長寿医療センターは、
迅速・入念なコロナ検査体制で安全な医療を提供します。

地域連携担当よりご挨拶

副院長・フレイル予防センター長 荒木 厚



医師会の先生には、いつも患者さんを御紹介いただきありがとうございます。このたび、時村先生とともに医療連携の担当になりました荒木と申します。老年医学、糖尿病、病態栄養が専門です。

これまで、当センターの初期研修医、専攻医の地域研修、区西北部糖尿病医療連携推進検討会議などで医師会の先生にご指導いただいたこと、改めて感謝申し上げますとともに、今後もよろしくご依頼申し上げます。

高齢者の医療連携は患者さんの紹介・逆紹介が基本ですが、高齢者が住み慣れた地域で様々な資源を利用して質の高い医療・介護を受けられるようなシステムを作ることが理想であります。また、疾患の治療だけでなく、フレイル・要介護の予防などもこの地域全体で取り組んでいかなければならない課題の一つであると考えております。

当センターでは2020年フレイル予防センターができて、このフレイルに関する疫学的・基礎的研究とともに、東京都医師会とともにフレイルサポート医の養成も開始しています。実際、昨年に板橋区医師会の先生方が日本で最初のフレイルサポート医として認定されています。今後、フレイルをキーワードとして、医師会の先生、メディカルスタッフ、介護職の多職種連携の輪が広がって、創造的な地域連携体制ができることを期待しています。

感染状況はまだ不明ですが、様々な連携の会で対面にてお会いしてお話しできることを楽しみにしています。どうぞよろしくお願い致します。

副院長 時村 文秋



連携医の皆様には日頃より大変お世話になっております。昨年、地域連携担当となりましたが、2022年度からは、地域連携を更に強化するという目的で、内科系の荒木副院長との副院長2名体制となりました。

超高齢社会を迎えるにあたり、生涯、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けるためには、医療及び介護サービスなどを地域で一体的に受ける地域包括ケアシステムを構築することが喫緊の課題とされております。病床機能分化と連携の推進、介護との連携強化は、地域包括ケアシステムの構築の重要な位置付けとなってきています。

2020年より始まりましたCovid-19感染に対しては許センター長の指導の下、センター全体で対応しており、内科系のみならず外科系診療科もPCR検査、ワクチン接種の問診、入院患者診療に参加しています。重症患者に対しては、呼吸器外科、心臓血管外科を中心とした重症チームを編成し、エクモ治療も行っていました。

また、豊田研究副部長を中心とした研究所職員の協力で、早期から院内でのPCR検査体制を確立しています。2020年5月に開設いたしました連携検査外来には多くの患者さんをご紹介いただき感謝しております。現在、第6波も下火となりつつありますが、新たな変異株出現の可能性もあり、気を引き締めていきたいと考えています。感染に十分注意しながら通常診療も行っておりますので、連携医の先生方には、今後ともご指導・ご協力の程、よろしくお願い致します。

新任医師のご紹介

これからお世話になります。ご紹介のほどよろしくお願いたします。



消化器・内視鏡内科部長
小野 敏嗣
(おの さとし)

出身大学	東京大学 (H15年卒)
専門分野	消化管・内視鏡治療
資格	博士 (医学) 東京大学 日本内科学会 認定医・総合内科専門医・指導医 日本消化器病学会 専門医・指導医 日本消化器内視鏡学会 専門医・指導医 関東支部評議員・本部学術評議員 日本肝臓学会 専門医
コメント	一貫して患者様の苦痛を抑えた安全な内視鏡検査・治療の研究と実践を行なってまいりました。胃腸に不安を感じた場合はぜひ気軽にご相談にいらして下さい。



消化器・内視鏡内科専門医
深川 一史
(ふかがわ かずし)

出身大学	佐賀大学 (H22年卒)
専門分野	消化管
資格	博士 (医学) 東京大学 日本内科学会 認定医・総合内科専門医・指導医 日本消化器病学会 専門医 日本肝臓学会 専門医 日本消化器内視鏡学会 専門医・指導医 関東支部評議員
コメント	消化管内視鏡治療を中心とし、広く消化器疾患の診療を行ってまいりました。患者さん一人一人に最善の医療を提供できるよう努めてまいります。



消化器・内視鏡内科専門医
保坂 祥介
(ほさか しょうすけ)

出身大学	愛知医科大学 (H20年卒)
資格	日本内科学会 認定医・総合内科専門医・指導医 日本消化器病学会 専門医 日本消化器内視鏡学会 専門医・指導医 日本救急医学会 ICLS コースインストラクター 日本胆道学会・日本痔瘻学会所属
コメント	患者さんに最適な治療を提供できるように努めてまいります。



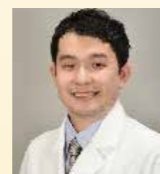
泌尿器科医
津坂 恭央
(つざか やすお)

出身大学	浜松医科大学 (H18年卒)
資格	日本泌尿器科学会専門医・指導医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医 日本泌尿器内視鏡学会泌尿器腹腔鏡技術認定医 日本透析医学会透析専門医
コメント	微力ながら地域にお住まいの皆様の健康に貢献できるよう努力してまいりますので何卒宜しくお願い申し上げます。



高齢診療科医員
濱谷 広頌
(はまや ひろのぶ)

出身大学	日本医科大学 (H22年卒)
専門分野	総合内科・高齢診療
資格	日本内科学会 総合内科専門医 日本老年医学会 老年科専門医・指導医 日本呼吸器学会 専門医 博士 (医学) 東京大学
コメント	患者さんに寄り添った診療を心がけております。



耳鼻咽喉科医員
渡邊 浩基
(わたなべ ひろき)

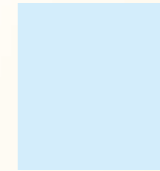
出身大学	山梨大学 (H24年卒)
専門分野	耳科手術、めまい平衡、聴覚
資格	日本耳鼻咽喉科学会認定 耳鼻咽喉科専門医 日本めまい平衡医学会認定 めまい相談医 補聴器相談医
コメント	昨年度まで東京医科歯科大学で主に耳科手術を担当してまいりました。中耳炎、難聴、慢性めまい症例など積極的にご紹介いただけますと幸いです。

新任医師のご紹介



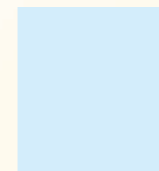
耳鼻咽喉科医
鈴木 康弘
(すずき やすひろ)

出身大学	関西医科大学 (H10年卒)
専門分野	鼻科学、アレルギー・免疫学、睡眠医学、東洋医学、めまい
資格	耳鼻咽喉科専門医、耳鼻咽喉科専門研修指導医、アレルギー専門医、めまい相談医、補聴器相談医、医学博士、東京都難病指定医、身体障害者福祉法第15条指定医 (聴覚、平衡機能、音声・言語機能及びそしゃく機能障害) 東京医科歯科大学耳鼻咽喉科 臨床教授
コメント	大学では、鼻外来の責任者として、好酸球性副鼻腔炎を含めた慢性副鼻腔炎、アレルギー性鼻炎、睡眠時無呼吸症候群の診断や治療を行って参りました。東京医科歯科大学は、アレルギー疾患治療拠点病院に指定されており、現在も大学でアレルギー先端治療センターでの診療を継続しております。東京医科歯科大学の快眠センターにも属しております。まためまい外来では、漢方薬の治療も積極的に行っていました。高齢の方は内服が多い方も多く、そういった方に漢方薬の提案ができればと思っております。高齢の方に多く、また当センターの特徴である嚥下障害の診断・治療の方も積極的に行っていきたいと思っております。



麻酔科専門医
秋山 絢子
(あきやま じゅんこ)

出身大学	旭川医科大学 (H18年卒)
専門分野	手術麻酔、ペインクリニック、区域麻酔
資格	日本麻酔科学会認定指導医 日本麻酔科学会認定専門医 麻酔科標榜医 (厚生労働省) ペインクリニック専門医 (日本ペインクリニック学会) 日本区域麻酔検定試験 (J-RACE) 合格 (日本区域麻酔学会)
コメント	4月に入職致しました、麻酔科の秋山絢子です。区域麻酔、ペインクリニックを得意としております。常勤として働くのは約8年ぶりです、ご迷惑をおかけする事も多々あると思いますが、早く慣れるよう努力して参ります。どうぞよろしくお願い致します。



病理診断科医員
小松 明子
(こまつ あきこ)

出身大学	北海道大学 (H28年卒)
コメント	臨床科の先生方とコミュニケーションをとりつつ、病理像に忠実な診断・病態解明に努めたいと思っております。宜しくお願い致します。



麻酔科医員
清水 啓介
(しみず けいすけ)

出身大学	東京大学 (H27年卒)
専門分野	麻酔全般、医事法
資格	日本麻酔科学会専門医 日本専門医機構認定麻酔科専門医 日本麻酔科学会認定医 麻酔科標榜医 (厚生労働省)
コメント	不慣れなところもあるかとは思いますが、精一杯頑張りたいと思っております。ご指導どうぞよろしくお願い致します。

腎臓内科：岡 雅俊 (おか まさとし)
呼吸器内科：籠尾 南海夫 (かごお なみお)
循環器内科：橘 昌利 (たちばな まさとし)
精神科：片岡 宗子 (かたおか むねこ)
清水 真央 (しみず まお)

高齢診療科：村野 陽子 (むらの ようこ)
外科：新井 孝明 (あらい たかあき)
血管外科：花田 和正 (はなだ かずまさ)
麻酔科：富田 大信 (とみた ひろのぶ)

退職医師のご案内

● 今まで大変お世話になりました。

- 循環器内科：杉江 正光
- 整形・脊椎外科：永井 雅高
- 精神科：堤 広祐
- 耳鼻咽喉科：森 友里絵
- 精神科：二井矢 峻
- 麻酔科：秋澤 千尋

